



令和3年10月13日
総合政策局
国際政策課(グローバル戦略)

日 ASEAN 相互協力によるスマートシティ支援策 “Smart JAMP” による フィリピン・セブでの案件形成調査を開始しました！ ～セブにおけるモビリティ・データの利活用に関する調査を行います～

昨年12月に開催された第2回日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク (ASCN) ハイレベル会合において、日本側より新たに「日 ASEAN 相互協力による海外スマートシティ支援策 (Smart JAMP)」を提案し、その一環として ASEAN 各都市を対象としたスマートシティの具体的な案件形成調査を実施することとしています。今回「SmartJAMP (フィリピン共和国・セブにおけるスマートシティ実現に向けたモビリティ・データの利活用) に関する調査」を開始することとなり、10月7日(木)にフィリピン・セブ市との間でキックオフ・ミーティングを行いました。キックオフ・ミーティングでは、国土交通省、セブ市双方で調査に向けて話し合いを行い、セブにおける Smart JAMP の調査の開始を確認しました。

セブ市とのキックオフ・ミーティング

(1) 日程：

令和3年10月7日(木)
11:00～12:00(日本時間)

(2) 形式：オンライン

(3) 出席者：

<日本側>国土交通省(増田参事官 他)、
JICA、

調査団(オリエンタルコンサルタンツグローバル、交通総研)他

<フィリピン側>セブ市(ダンテ・アルシリヤ副市長室室長 他)

(4) 結果概要

国土交通省の増田参事官とセブ市のダンテ・アルシリヤ副市長室室長が出席し、調査に向けて話し合いを行い、セブにおける Smart JAMP の調査の開始を確認した。

(5) 調査の概要

来年3月末までの期間で、セブにおけるモビリティ・データの利活用について調査を実施する。



ミーティングの様子



ダンテ・アルシリヤ副市長室室長(セブ市) (左) と増田参事官(右) による写真撮影の様子

(参考) ASEAN10 各国におけるフィリピン・セブの位置



<問い合わせ先>

国土交通省 総合政策局 国際政策課(グローバル戦略) 岩田、竹中(内線25228、25226)
TEL 03-5253-8111、03-5253-8314(直通)、FAX 03-5253-1562